

関東支部だより

発行 2024年(令和6年)10月第38号

関東支部だより編集委員会

社友会事務局内

「歳時記十月・神無月(かなづき)」

関東支部 奥村 廣佳

この月の天候は、大陸方面の高気圧がいつどれほどに発達するかにかかっています。



例年よりはやれば秋の長雨が早く開け、秋らしくなりますが、発達が遅いと台風の心配やぐずついた天候になります。いずれにせよ天候の変わりやすい月になります。

10月の別名は神無月(かなづき) または、かみな月といいます。全国から八百万(やおよろず)の神々が、こぞつて島根の出雲大社に行かれ、男女の縁を結ぶ相談や酒造り、農作の収穫や漁労など、向こう1年間の様々な神議(かむはかり)ため参集します。

各地の神社の神が居なくなるので神無月といい、逆に山陰地方では神在月(かみありづき)と称されています。

それはもとより俗説で、神無月はあて字です。出雲大社に属して各地を回り、出雲信仰の普及に努めた下級神職の御師(おし)が言い広めたようです。

元来、神無の「な」は「の」を意味することから「神の月」から転訛(てんか)したという説が有力です。すなわち「神をまつる月」なのです。各地の神々が不在となる神無月の由来は、春に山から降りて来られた神が田の神となり、稲の収穫を見届けて、また山に帰る「神送り」と出雲信仰が習合し、山に帰るはずの神々が出雲に向うという伝承になったのでしょう。

神々が出雲で縁結びの相談をするので、10月には縁談を避ける地方や未婚の男女がお籠(こも)りをする風習の土地もあるようです。

そのほかに新穀を使い、酒を醸す醸成月(かもしづき)、雷が鳴り収まり尽くした月で雷無月(かなづき)、新嘗祭(にいなめさ)を迎える準備の月の神嘗月(かんなめつき)などもかなづきの語源とされます。吉月(きちげつ)、初霜月、時雨月(しぐれづき)などの異名もあります。



2024年度・2025年度 支部行事

2024年の社友会支部行事は、8月の「暑気払い」が猛暑のため中止になりましたが、それ以外の関東支部社友会行事(含む東京エリアで開催の「全国大会」)は、予定通り開催されました。(秋の集いは11/14実施予定)

また、来年1月の「新年会・長寿慶祝会」の日程・場所が決まりましたので、会員の皆様と新年と慶祝者をお祝いして会員相互の親睦を深めていきたいと思っております。

【2025年 新年会・長寿慶祝会(本部との共催)】

◆2025年1月23日(木)

- ・開催時間:12時~14時(受付は11時30分から)
- ・場所:ホテルグランドヒル市ヶ谷 東館2階「白樺」
- ・交通:JR中央・総武線(各駅)「市ヶ谷駅」徒歩3分
都営地下鉄新宿線「市ヶ谷駅」4番出口 徒歩4分
東京メトロ有楽町・南北線「市ヶ谷駅」7番出口 徒歩3分
- ・宴会形式:円卓着座ビュフェ形式
- ・会費:会員7,000円(予定)、慶祝者5,000円(予定)
- ・申込:社友会事務局まで、メール・*電話・*FAXにて12月16日まで申し込んでください。



*社友会移転のため、12月2日より右記に変更になります。電話:03-6260-0144、FAX:03-6260-1564

*慶祝者の皆様には、既に、「長寿慶祝会のご案内状」をお送りしています。

「関東支部だより 2024年7月号」がお休みとなりましたので、前号37号(2024年1月号)以降の記事を本号に掲載しています。

【支部行事】2024年支部行事報告です。ホームページで懇親風景をご覧ください。

《新年会・長寿慶祝会》 (支部幹事)

1月25日に4年ぶりの「新年会」と「長寿慶祝会」と合わせて、ホテルグランドヒル市ヶ谷で開催されました。今回は出光興産様からの3名の来賓も含め、79名の参加がありました。新年会は市川委員長の挨拶で始まり、その後、伊藤支部長から挨拶と会に出席した20名の慶祝者にお祝いが手渡され、慶祝者を代表して面田さんから挨拶と乾杯のご発声で宴がスタート。久しぶりの再会での歓談に花が咲き、最後は奥村さんの中締めで散会となりました。



《春の集い》 桜をみながら… (支部幹事)

「春の集い」が4月11日の16時半から、日比谷サロンの2階フロアにて32名が参加して立食ビュッフェ形式で開催されました。

伊藤支部長の挨拶に続いて、ビールと新潟の地酒を飲みながら、松井さんのウクレレ演奏で全員が合唱し、お笑いの「シナプスの花言葉」のコントで大いに笑いながら開宴。その後、諸田さんの乾杯の音頭で本格的な宴が始まり、楽しく笑いながら時間も過ぎて最後は坂本副支部長の中締めでお開きになりました。



《第36回全国大会》 (本部幹事)

6月26日、ホテルグランドヒル市ヶ谷にて第36回全国大会が、会員69名(地元の関東支部からは48名)が参加し、来賓として出光興産様から4名の方が参加いただき盛大に開催されました。

開会に先立ち、過去一年間に逝去された108名の方々のご冥福を祈り全員で黙祷を捧げたのち、市川会長の開会挨拶、関西支部/水野支部長の乾杯のご発声で和やかに開会。今年も会員の高齢化を配慮してテーブル着席方式で準備していましたが、大半の参加者が席を離れ、久しぶりの再会に心躍らせた賑やかな大会となりました。



会の最後に新入会員として福田さん、杉村さん、牧野さんの3名が紹介されたのち、関東支部の竹中元会長のユニークな中締めで名残惜しい大会を終了しました。

《東海・甲信分会便り》 (長谷川 順一さん)

東海甲信分会の定期懇親会が5月19日、20日に5年振りに「熱海ニューフジヤホテル」で開催されました

今年の参加者は5名でした。社友会事務局より社友会の動き等の報告があり、分会の今後について話し合いがされ、来年、もう一度集まることになりました。

その後は、温泉入浴、懇親会、カラオケ、二次会と楽しく過ごしました。翌朝は朝食を摂り、いつものようにホテル前で集合写真を撮った後、来年の再会を期して解散しました。

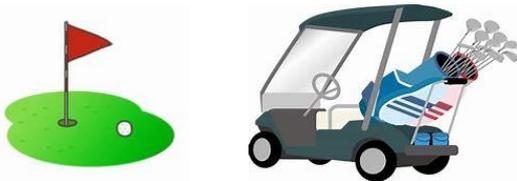


《春のゴルフ会》快晴の中（高島 朗さん）

3月27日に春のゴルフ会がノーザンカントリー錦ヶ原ゴルフ場にて開催されました。当日は菜種梅雨の合間の快晴。（写真の通り）



しかし、前日の大雨で、バンカーやグリーンの一部に水が残り、更には5m以上の強風が吹き荒れるというコンディションの中スタート。さすがの猛者も番手選びに四苦八苦。なんとか無事に上がってきて、次は表彰式。優勝、準優勝とも、スコアは誇れるには遠いものの、新ペリア方式のハンディキャップをたっぷりもらっての獲得となり、両名苦笑い。なお、優勝は高島さん、準優勝は森田さん、第三位は圓谷さん、ブービーは吉永さんという結果でした。



《新潟支部交流会&新潟での日本酒飲み会》

関東支部の臨時行事として、新潟支部納涼祭に参加し、新潟支部会員と交流し、合わせて新潟銘酒を堪能するツアーを実施しました。

新潟支部の納涼祭は7月31日14時から開催されるので、それに合わせて、4名が新潟東映ホテルに集合。土田新潟支部長の開会の挨拶の後は、おいしい料理とお酒で喉を潤し、各テーブルでの懇談が始まり、そのうち、テーブルを移動して、新潟支部会員の皆さんと旧交を温めることができました。新潟支部の皆さんと集合写真



2日目(8月1日)は、新潟に来たのなら、新潟銘酒を飲まない手はありません。新潟駅近くの酒造見学に向かい、そこで、テイスティングでほろ酔い加減になったところで、次の飲み会場に移動です。新潟駅近くに新潟地産地消が楽しめる食事処では100種類の新潟銘酒が飲めるとのこと。たっぷりお酒と新潟のお刺身等つまみを堪能して、午後の新幹線で帰路につきました。

【同好会だより】 同好会活動でシニアライフを楽しんでいます。

《歩こう会 活動報告》 ウォーキングを楽しんでいます。飛び入り大歓迎。

1月～4月活動報告園 (保田 征士郎さん)

毎年1月の恒例の行事として、今年は5日に“隅田川七福神巡り”を催行しました。参加者は10名でした。3月の行事は雨天中止となりました。



4月は5日に川崎市の向ヶ丘遊園駅から生田緑地を周遊しました。参加者は5名にとどまりました。今回は朝小雨が上がった後、古民家園の見学から始めました。展示室のほか戸数が多く、10戸ほど1時間以上費やしてしまい、肝心の歩く距離は少なくなっていました。

第2四半期活動報告 (保田 征士郎さん)

5月9日は「集いの森・片倉城址公園・絹の道」を6名参加のもと踏破しました。片倉駅近辺の丘陵地でかなりのアップダウンがあり、約10kmに達しました。横浜港に通じる絹の道では昔の面影を感じさせられました。

6月12日は「国立競技場・新宿御苑」を臨時参加の2名を加え12名で挙行了しました。



国立競技場では5階の回廊からの、珍しい視点からの景色を楽しむことができました。新宿御苑は広大で木陰も随所があり、外国人も多く散策していました。

《 **美術部 2024年公開展の開催お知らせ** 》 **今年も開催します。** (森下 伍朗さん)

第7回 昭和シェル OB 美術展



第7回昭和シェル OB 美術展が下記要領で開催されます。今年も多くの方々の来場をお待ちしています。初日の2日14時より各自の創作活動について楽しく深く解説する「ギャラリートーク」を開催します。(写真は今年のギャラリートークです)

開催場所:東京都中央区京橋「ギャラリーくぼた」
開催日:12月2日(月)~8日(日)11時-17時
(最終日は15時まで)

創部5周年 記念作品集発刊

2018年有志20人で発足した昭和シェル OB 美術会はその後、社友会同好会になり、美術部として5年目の節目を迎えました。美術部員の作品の一部をまとめて記念作品集発刊の運びとなりました。



12月の第7回美術展に常備してありますので、是非、閲覧してください。

【**会員のページ**】 **会員の皆さんから寄稿記事を頂きました。**

《 **藤田さんからの4件の投稿記事** 》 **石油研究人生・テニス人生を紹介します。** (藤田 稔さん)

①技術士として生涯現役に生き抜く

1953年に大学を卒業して昭和石油に入社してから60年を超える石油研究の歴史をまとめたものです。

②カナダ・オイルサンドからクリーンな燃料油の製造開発研究

1980年に設立された「新燃料油開発技術研究組合」の研究管理委員長としてカナダの合成石油製造方法を検討し、それらを研究改良して世界初の合成石油製造プロセスを開発した内容をまとめたものです。

③研究と愛は永遠に

2009年日本油化学会誌「オレオサイエンス」に6か月にわたって連載された「研究開発小説」。2017年東京図書出版より出版されたものを紹介。藤田さんの研究開発人生をエピソードをまじえてまとめたものです。



④私のテニス人生

中学1年の時にテニスラケットを握り、その後、会社時代、定年後もテニスへの情熱は衰えることもないとのこと。藤田さんのテニス人生をまとめたものです。

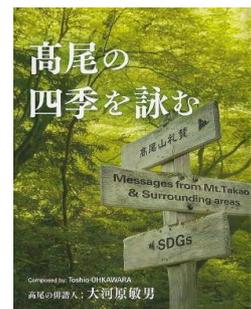
《 **高尾の四季を詠む** 》 **句集の紹介です。** (大河原 敏男さん)

大河原敏男さんから自主出版された俳句集「高尾の四季を詠む」を社友会事務局に寄贈して頂きました。また、大河原さんは「高尾の自然科学博物館を考える会」の代表として「Takao 599 Museum」の開設に尽力され、この俳句集には高尾山への深い愛情を籠った俳句がたくさん掲載されています。



A4版 215ページの句集は写真俳句で各句には丁寧な説明文があります。

**年重ね遠くなり行く高尾山
剥き出しの根を労りて跨ぐ路
霧の中紫陽花のみが色を添え
汗を吸う蝶が飛び交う暑さ哉
清流の流れる音に鼓舞される
林間にオオルリの声透き通り
こどもらに未来を託すミュージアム**



会員の皆さんから写真投稿を頂きました。

《しながわ花海道の桜と菜の花》(岡山 勝美さん)

京急線の品川駅から五つ目に「立会川」の駅があります。この付近は江戸時代、土佐国高知藩の下屋敷があり、坂本龍馬も一時勤めていたとかで、公園には竜馬像が立っています。公園の北側の水辺が「しながわ花海道」と名付けられ、花壇が区民に開放されています。主に春は菜の花、秋にはコスモスが植えられます。



《根津神社のつつじ祭り》(岡山 勝美さん)



東京大学がある文京区に「谷・根・千」といわれる地区があります。その一面に『根津神社』があり、境内のつつじ苑が見事です。ほぼ4月中がつつじ祭り期間で、なにしろ人も多く、今は入場制限もあるとか……。

《神代植物公園のバラ》(伊藤 謙一郎さん)



東京都調布の神代植物公園のバラ園の薔薇が5月から6月にかけて見頃を迎え、「春のバラフェスタ」開催されています。バラ園は約400品種・5200株の薔薇が一面に咲き誇ります。また、近くの深大寺蕎麦もおいしいです。

《ブルーインパルス展示飛行》(三富 広弥さん)

川崎市制100周年をお祝いして2024年6月29日に「かわさき飛躍祭」が等々力緑地で開催され、ブルーインパルスの展示飛行が行われました。HP「私の一枚」に投稿しました。



*** ホームページトップページに「私の一枚」写真投稿欄を設けました。写真とタイトルを事務局に！**

色んな仲間のOB会が開催されています。

《第10回 アルジェリア会の開催》 3年半ぶりに開催です。(HP委員)

第10回 昭和シェル アルジェリア OB 会が4月26日11時から、3年半ぶりに横浜スカイビル28階の「ダイニングキッチン&バー 響」で開催されました。

このアルジェリア OB 会は1970年から1989年まで19年間続いたアルジェリア・プロジェクト(北アフリカアルジェリアの製油所運営の技術指導事業)に関



航空写真

わった人たちの関東地区の「集い」です今回は17名が参加し、四日市からは溝川さん、豊橋からは倉橋さん、大阪からは河野さんが遠路はるばる駆けつけてくれました。

↑「アルズー製油所 Raffinerie d'Arzer」の

今回はテーブル椅子席でしたが、離席して、お互いゆっくり歓談することができ、久しぶりの再会に話が弾みました。皆さん、異国の地での海外勤務で苦勞したこともあり、当時の仕事や生活の話、休暇でのヨーロッパ旅行等々、アルジェリアの思い出に話が尽きません。

最後に溝川さんから閉会の挨拶があり、その後、世話人から次回の第11回 OB 会は、2025年4月18日、同じ会場とのお知らせがあり、またの再会を約束してOB 会はお開きになりました。



《 SEC OB会の開催 》 毎年、仲間が集まります。

(HP委員)

5月17日に SEC(昭石エンジニアリング) OB 会が開催されました。有志によるOB会は第2回目になり、今回は18名が会場の有楽町東京国際フォーラム7階の「東天紅」に集まりました。

11時30分に会場で集合写真を撮影したあと、坂本世話人の開会の挨拶、四日市から駆けつけてくれた塩野さんの乾杯の挨拶・ご発声で開宴しました。

このあと、昔の仕事の話、今、何をしている？ 近況や仲間の話等々、各テーブルで懇談が始まりました。



その後、宴たけなわの最中に大先輩の鶴巻さんの挨拶があり、大いに盛り上がりしました。



その後は、皆さん、仲間を捜して、テーブルを移ったり、立って話の輪を作ったりして、時間はあっという間に過ぎました。

そして、最後は團さんの中締め挨拶と四日市の塩野さんが再登場して、会はお開きになりました。次回のSEC OB 会は2025年5月16日、同じ会場で開催しますので多くのOBの出席をお待ちしています。

社友会関東支部 2024年度 行事

—社友会活動に参加して健康寿命を延ばそう—

日時・開催時間	行事	開催場所	会費・その他
1月25日(木) 12:00~14:00	新年会・長寿慶祝会	ホテルグランドヒル市ヶ谷 【着席ビュッフェ形式(円卓)】	本部と共催 実施しました。
4月11日(木) 16:30~	春の集い	日比谷サロー(日比谷公園内のレストラン) 【立食ビュッフェ形式】	実施しました。
3月27日(水)	春のゴルフ会	ノーザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場(さいたま市)	実施しました。
8月8日(土) 11:30~	暑気払い	川崎日航ホテル 【着席ビュッフェ形式(円卓)】	猛暑のため中止となりました。
10月11日(金)	秋のゴルフ会	大厚木カントリークラブ	実施しました。
11月14日(木) 16:30~	秋の集い	日比谷サロー(日比谷公園内のレストラン) 【立食ビュッフェ形式】	10月末時点で実施予定
6月26日(水) 14:00~ 6月27日(木)	全国大会 日帰旅行	東京開催 会場:ホテルグランドヒル市ヶ谷 横浜日帰旅行	本部主催、関東支部協力 全国大会は実施しました。 日帰旅行は中止になりました。
2025年 1月23日(木) 12:00~14:00	新年会・長寿慶祝会 (本部との共催)	ホテルグランドヒル市ヶ谷 東館2階「白樺」 【着席ビュッフェ形式(円卓)】	会費: 会員 7,000円(予定) 慶祝者 5,000円(予定)

* 8月の暑気払いは中止になりました。それ以外、10月までの支部行事は予定通り実施しました。

* 2025年1月の「新年会・長寿慶祝会」は日程・場所が決まりました。なお、2025年行事計画は次号(39号)及び社友会ホームページに掲載する他、資料配布する予定です。